答え 8月18日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



米の日にちなんで「お米と新潟クイズ」

【第1問】新潟県でいちばん多く作られている、お米の品種は？

① コシヒカリ　② ひとめぼれ　③ ゆめぴりか

「越（こし）の国に光かがやく」という願いをこめて名づけられた品種です。新潟の中でも、魚沼（うおぬま）のコシヒカリはとくに有名です。

【第2問】日本で米づくりが広まったのは、何時代？

① 弥生時代　② 江戸時代　③ 明治時代

米づくりは大陸から伝わり、弥生時代に各地へ広まりました。田んぼの近くに村ができ、人々がいっしょに暮らすようになりました。

【第3問】新潟県の佐渡島で、大切に育てられている鳥は？

① ツル　② トキ　③ コウノトリ

トキの学名は「ニッポニア・ニッポン」。日本の野生のトキは一度いなくなりましたが、佐渡で育てて自然に放し、今は野生で暮らしています。

【第4問】笹の葉で包んだ、新潟名物のおだんごは？

① 柏もち　② 笹団子　③ 桜もち

よもぎを入れた緑のおだんごに、あんこをつめ、笹の葉で包んでひもでしばります。笹のさわやかな香りがします。

【第5問】お米の生産量が日本一の都道府県は？

① 北海道　② 秋田県　③ 新潟県

新潟県は、お米の生産量が全国一の米どころです。2位は北海道です。冬の雪どけ水が、おいしいお米を育てるといわれます。

【第6問】お米を入れる俵（たわら）。1俵は何キロでしょう？

① 10キロ　② 30キロ　③ 60キロ

1俵は60キロで、お米4斗（と）にあたります。昔は、この重い俵を1人でかついで運んでいました。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます